

説明者は舞臺の外に出で、幼児の様子を見ながら説明いたしましたも又舞臺のかけに入つてしてもよろしう御座います。

繪はかなり長いものが面白くてよいのですが一卷が出来

上るのになかく時日もかゝりますし、あまりながくかゝりますし、あまりながくかゝては興味もさめますから適當の長さをえらんで材料さしてなるべく多くの幼児の手によつてつくられる様にいたしたいものであります。

### 土だより

思ひがかなつて、裏庭の一隅に幼児用畑が組の数だけ出来ました。一體今頃、何植えたらいかしら、と花燦亂の結果ばかり考へて、まごころしてゐる中に、及川さんが手始めで、チュウリップと水仙が池の組用畑に植込まれたのに刺戟されて、どこも〜急に活躍を始めました。まづ土の榮養からと、無暗に肥料ばかりまいてゐる人もあれば、大岩師を顧問に、自分勝手な相談もつゝいたあとで、どうやらどこも落つて、今は、チュウリップ、水仙、ひなげし、そら豆、えんどう豆、二十日大根、百合、スキートビー、シレンチ、矢車草、などが可愛らしく土を盛り上げて芽を出して來ました。やつぱり、土をいぢるつていゝものねエなど、掌にほんのちよつびり泥をのせて、青空をながめつゝ土の詩人ぶる人、植え込んでから、それは花の咲かない球根だつたと知つて泣きさうになつた人、立札ばかりば、六つの畑を威嚇してゐて、花の方はイマジテーションでいかうといふスキートビー張りの人、こんな頼りない話のあとで、或る相當な植木商會で、このチュウリップ大丈夫?ときいて、大丈夫とは何がですかと店の洋服さんに関き直られて、あゝ、幼稚園のお仲間ぢやなかつたと、這々の體で店を出た事もございました。

來年の春は、さぞ花も美しく、豆もすゝなりでございませう、楽しんで居ります。

(よじこ)